



今年も始まりました、REOプロジェクト。この前の集会で皆さんから「お互いを尊重するためには、何が大切なんだろう？」ということについての意見を募集しました。皆さんからは多くの意見が寄せられ、先生としてはうれしい限りです。さて、皆さんからはどんな意見が寄せられたのでしょうか。

一番多かったのは「相手のいいところを見つける・認め合う」という意見でした。

A 他人のいいところを見付けたり、あんまり好きではない人でも、自分から見付けに行きたいなと思いました。

B 相手の嫌いなところよりも、好きなところをたくさん見付けていって、お互いの関係を築いていくことが大切だと思います。

C 相手のいいところをたくさん見付けて、そういうところを好きになったり、他の人のいろんな考え方を頭に入れて過ごす。

D 相手のステキなところを探して、相手に直接ステキだと思ったことを伝えて、もっと会話を増やす。

E 相手の気になる部分もポジティブに考えてその人の長所として受け入れる。その部分を自分のことのように大切にします。

F 相手の意見や考えをほめてあげたり、認めてあげたりすることで、相手も同じことをしてくれるようになるから、それでお互いを尊重し合えるようになると思う。

次に多かったのは「相手の気持ちを考える・思いやる」という意見でした。

G 話すときに、相手のことを考えて話す。具体的に分かりやすいように話す。

H お互いがされて嫌なことは、相手にしないこと。相手の立場になって考え、行動すること。

I お互いのことを考えて行動すること。

他にも、以下のような様々な意見もありました。

J お互いを尊重するためには、相手に対等の人間であることを意識することが大事だと思います。どうしても苦手な人を「〇〇な人」と決めつけてしまうと声のトーンや態度から相手はそれを敏感に感じ取り、お互いを尊重することが難しくなってしまいます。

K まず自分がしっかりしていないと、うまく尊重できないと思います。尊重しなきゃと思いついて、はっきり意見が言えなかったり、自分が主張するとき自分の意見を押し通してしまったり・・・。

L ありがとう、ごめんなさいを言える人になる。自分の悪かったところは、腹に落とせる人になる。

これらの意見を見て、皆さんはどう思いましたか？先生は、様々な意見があるなあと思うとともに、どの意見も「お互いを尊重するためには、何が大切か」を考えるには大事な視点だと感じました。つまりは、「お互いを尊重する」ことを実現する方法は、一つではない…様々な方法があるということです。

これ、ちょっとすごくないですか？例えば、ある一つの方法を試してみて、たとえそれがうまくいかなかったとしても、次に試してみる方法は、まだたくさんあるということですよ。先生は何か勇気が出るような気がしてきましたのですが、皆さんはどうですか？